



2015
景観まちづくり賞
(屋外広告物デザイン部門)
 伊勢崎市

屋外広告物デザイン部門

広告主: 医療法人神林会 神林整形外科

広告の種類: 広告塔



●所在地 境新栄

講評

病院建物の形姿であるキューブ型をモチーフにした、オリジナリティーの高い造形であること、周囲との調和を重視して茶系と白系をベースにしていること、眺める方向で形状と色相が変わり刺激のある印象を与えること、病院であることを一目で視認できるように細やかな細工が施されていること、などが評価されました。

広告主: (有)水戸屋本店

広告の種類: 壁面広告



●所在地 境東

講評

稀少な「木製の金箔看板」であること、店舗正面の入り口で扁額のような趣を放っていること、雨が直接当たらぬよう取り付け位置に工夫を凝らしていること、書体や大きな板面の持つ重厚な印象が菓子舗の外観によく調和していること、例幣使道の雰囲気象徴する店舗看板として街並みによく馴染んでいること、などが評価されました。

目的

この賞は、景観まちづくりに対する市民及び事業者の関心を高め、魅力ある本市の景観形成を進める一端として、良好な景観の形成に貢献したと認められる市民、事業者や良好な景観に寄与している建築物、工作物及び屋外広告物のうち、特に優れているものについて、その所有者、設計者又は施工者を表彰するものです。



募集期間 平成27年8月3日～10月16日

選考基準 建築物デザイン部門

- デザイン性 ●独創性・個性 ●地域景観の創出性
- 周辺景観との調和

屋外広告物デザイン部門

- デザイン性 ●独創性・個性 ●視認性・可読性
- 周辺景観との調和

選考 一次審査

伊勢崎市景観まちづくり庁内検討委員会

二次審査

伊勢崎市景観審議会・伊勢崎市屋外広告物審議会

応募総数 11件

講評 伊勢崎市景観審議会・伊勢崎市屋外広告物審議会

会長 小林 亨 (前橋工科大学 教授)